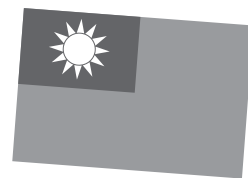


台湾で中学生が
野球を通し交流

交流自治体

中学生親善野球大会 in 台湾



市内の中学生が台湾に行ってきました

名寄市では、国際化の進む社会のさまざまな分野で活躍できる子どもの育成・交流人口の拡大による地域の活性化を目的に、台湾との交流事業を推進しています。

今回、市内の中学生13人が昨年12月25日から29日の日程で、台湾で開催された「交流自治体中学生親善野球大会」に参加しました。彼らは台湾の中学生や、一緒に参加した交流自治体の杉並区、災害時相互援助協定を結んでいる南相馬市の中学生とともに、野球の親善試合や交流会を通じてお互いに交流を深めたほか、台湾の文化に直接触れ、学び、幅広い視野と国際感覚を養ってきました。

12/25 名寄を出発！



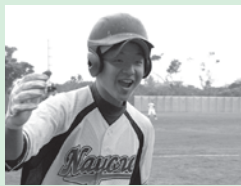
保護者などに見送られ出発。旭川空港から台湾に向かい、到着した空港では台北市立大理高級中学から歓迎を受けました。

12/26 台北市内巡り & 大理高級中学との交流会



この日は101展望台や国父紀念館などに訪れたほか、大理高級中学を訪れ、同校の生徒と交流しました。

12/28 野球大会 2日目



チームの雰囲気も良くなり、興福中に3-1で勝利、重慶中との試合はサヨナラ勝利(2-1)で3勝1敗の好成績で大会を終えました。



12/27 野球大会スタート



開会式で木村主将の選手宣誓を行った後、最初に北投中と試合が行われ、7-2で見事勝利！！その後、長安中との試合では、



熱戦が繰り広げられ、あと一歩及ばず1-4で試合を終えました。また、夜の交流会では、中国語で名寄市の紹介のほか南中ソーランを披露しました。



12/29 名寄に帰還

すべての日程を終え、台湾から名寄に帰ってきました。

ミンチェ選手！！

台湾出身のプロ野球選手ミンチェ選手(元西武)に偶然遭遇！子どもたちは興奮していました。

